



発行 東京片貝会  
責任者 佐藤祐一・事務局 吉原勉  
〒270-1167 我孫子市台田3-175  
電話 04-7184-4323

### 良い年を、みんなで楽しく

## 新年会御案内

会員皆様の健康と益々の発展を祈念しまして、新年会を開催致します。お友達を誘い合い、どうぞ多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

日時 平成17年1月30日(日)午後一時(正午より受付)  
会場 かんぽヘルスプラザ東京  
東京都豊島区東池袋4-7-7  
会費 七、〇〇〇円  
お願い 返信は1月18日(火)までお願いします。

東京片貝会 会費  
会費は、年二〇〇〇円とさせていただきます  
会報と同封されます郵便振込用紙、または新年会、総会で納入をお願いします。  
母校を励ます会のご支援は、三面をご参照下さい。

### 会の動き

小千谷市制50周年記念式典  
於……小千谷市 5/12  
阿部会長出席  
理事会  
於……かんぽヘルスプラザ 6/19  
総会の打ち合わせ

えちご長岡広域観光フェア  
片貝巫女翁出演 6/23  
於……横浜赤レンガ倉庫  
小宮理事訪問  
第45回総会 6/27  
於……かんぽヘルスプラザ  
出席者100名  
(関連記事二面)  
新旧理事打合せ 7/19  
於……かんぽヘルスプラザ  
阿部前会長以下  
片貝総合センター竣工式  
於……片貝 8/26  
佐藤会長、阿部前会長  
(関連記事三面)

### 新役員打合せ

於……かんぽヘルスプラザ  
参加役員8名

### 東京片貝会HP開設

ホームページ開設 9/5  
(関連記事三面)

### 片貝祭厄年の会へ寄贈

片貝祭厄年(42才、50才、60才、伝統芸能保存会)  
清酒二本ずつ寄贈

### 片貝祭り奉納

黒崎副会長出席  
相撲場棧敷会員多数集まる

### 母校を励ます会教育講演会

於……片貝中学校 10/15  
出席者 佐藤会長

### 本田励ます会会長

諸我理事、内藤理事  
於……片貝 10/23  
(関連記事三面)

### 中越地震発生

片貝協議会へ義援金 10/25  
小千谷新聞励まし広告  
片貝小、中学校へ見舞金  
(関連記事二、三面)

### 新体制理事会

於……かんぽヘルスプラザ 10/31  
出席者 佐藤会長以下22名

## 東京片貝会

### 新役員スタート

#### 役員紹介

- 会長 佐藤祐一(8回若杉会)
- 副会長 黒崎 勝(9回新辰巳会)
- 副会長 吉井 均(10回仲友会)
- 副会長 安達弘之(11回朗志会)
- 事務局長 吉原 勉(8回若杉会)
- 広報 小宮善興(12回陽光会)
- 会計 諸我時夫(13回上三鶴会)
- 監査 木下 伸(10回仲友会)
- 母校を励ます会会長 本田秀幸(18回水遠会)



理事と顧問の紹介は、二面にあります。

### 「ごあいさつ」

東京片貝会会長 佐藤祐一  
まずはじめに、中越地震に会われた東京片貝会皆様のご家族、ご親戚の方々にご心からお見舞い申しあげます。そして、一日も早く通常の生活に戻られますようお願いいたします。

この度、11年間にわたって本会会長を務められた阿部修次氏のあと、大役を仰せつかりました。私、勤務の都合上とても阿部前会長のような献身的なことはできなと固辞していたのですが、幸い事務局体制を敷いてもよいとのお認めを頂き、吉原勉氏が全面的に協力して下さいましたことに勇気を得てお受けした次第

です。副会長から、各年度理事の方々まで強力な役員会が出来上がりました。皆さん、非常に片貝を思う心が強く、

私をバックアップしてくださっており、大変ありがたく思っております。阿部会長以下先輩役員の方々が築いてくださった本会が皆様方のよりどころとなる楽しい会となるよう努力いたしますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

さて、今まさに人生の盛り場で、仕事、育児等に忙しく夏・冬の会合にも参加が困難な若い方々にも、本会や片貝の情報が伝わるようにこの度ホームページ(アドレス:三三三)を立ち上げました。どうぞ皆さん、気軽にアクセスされ、ご意見・感想などをお寄せください。そして、たまには同期生で誘い合い、実際お顔も見せにおいで下さい。

(役員関連記事二面)

### お礼

前会長 阿部修次  
永い歴史と伝統ある東京片貝会を無事次の世代にお渡しする事ができて安堵と共に喜びを感じて居ります  
四十回総会(上野精養軒)  
中学校50周年記念行事等大きな行事も皆様のご支援を頂きました。また、片貝の方々にも大変なお力添えを頂き感謝の念で一杯です。

退任に当たり東京片貝会の益々の発展を祈念し心からお礼を申し上げます。有り難う御座いました。(10/20付)

ご支援有り難うございます。片貝町議会議長 川上東陽  
師走も間近となり、片貝では降る雨も冷たさを増して参りました。東京片貝会の皆様如何お過ごしでしょうか?何時も、郷土片貝を心配頂き感謝申し上げます。特に、去る十月二十三日夕時発生の中越地震に対し、早速、高額の お見舞いを頂戴し、大変有難うございました。御親戚との交信でご存知と思いますが、幸いにも片貝の被害は、最小地区の内に有り、ご安心下さい。地震発生より、1ヶ月が経過しました。余震もまだ続きますが、元氣を出して冬を迎えます。貴会の隆盛をお祈りしつつ、お礼と致します。

# 中越地震 片貝を護り

十月二十三日夕、小千谷市付近が震源地と見られる震度6強の地震が発生、その後も強い地震、余震が続発した。片貝町は市内では比較的被害が少なかったが、ライフラインの遮断、建造物の倒壊など甚大な被害を及ぼした。

発生後、町民は小学校、保育園、総合センターへ自主避難を行った。また、広場に車を寄せ車内で宿泊する人も多かった。幸いなことに、家屋の倒壊はなく、湧水、食料を分けあい、助け合い苦難を乗り越えた。

第45回定期総会は、六月二十七日に、会員、ゲスト81名、片貝から、19名の参加を頂き総員100名で盛大に開催された。総会は、大塚順一氏(22)の司会で、関小千谷市長からの祝電の披露から始まった。開会の辞は、黒崎正副会長(22)で、阿部会長の功績の紹介があり、出席者から大きな拍手が贈られた。阿部修次会長(21)は、「昨年の行事はすべて無事終

10/26に電気11/2にガス水道が1/3に復旧学校では授業も11/8から始まった。



浅原神社の灯籠

東京片貝会は、地震発生後情報収集に務め、25日に協議会へ義援金を送付、また小千谷新聞への、励ましのメッセージを掲載、そして小学校、中学校へ、励ます会から見舞金を送付した。完全な復旧には、時間を要しますが、会員皆様の暖かいご支援を「ふるさと」へお願い致します。

## 第45回東京片貝会総会

故郷を思い盛況に開催

平成16年6月27日  
かんぽヘルスプラザ東京

了した。JAからのお米の土産に感謝。在任11年間のご協力有り難う御座いました。佐藤新会長への期待と会の発展を祈念する。」と述べられた。続いて、会計報告が安達弘会計(33)からなされ、古原三代治監査(21)から監査報告があった。母校励ます会本田秀幸会長(37)から、片貝小杉山校長片貝中渡辺校長へ各々十万円相当の図書券購入費を贈呈し

た。(関連記事三面) また、今年度の教育講演会の講師、山口正彦氏(つぐみ会)の紹介がなされた。(関連記事三面)

「片貝総合センター」が、九月一日オープンするのを祝い、小宮幸雄理事(19)から川上協議会会長へ、祝金五万円と浅原神社の絵が贈呈された。

新会長の承諾について、藤塚悟選出委員長(31)から、佐藤祐一氏(27)の紹介があり、事務局の設置の提案を併せて承認された。続いて、新会長の挨拶があり、阿部会長以下役員の皆様に感謝され、新役員の紹介、特に理事は年代ごとに選出した計画を示され更に母校を励ます会の、充実した継続などについて話された。

第二部の懇親会は、大塚国夫氏(31)、内藤富美子氏(43)の司会で、来賓紹介の後、来賓を代表され、川上協議会会長から「総合センター」が、9/1から業務を開始協議会に委託され、職



員勉強中です。立ち寄って下さい。片貝は、友田氏がJAおじや組合長となり、関市長、吉原市議会議長、川上土地改良理事長と大変元氣です。阿部さんとは、新任の酒席のごとが昨日のようです。」と挨拶された。

乾杯は、出席者最長老の浅田鉄二氏(昭五会)の音頭で行われ、宴会となった。

飲食が進むにつれ、片貝弁も飛びかい、得意のカラオケも出て賑わう中、片貝伝統芸能保存会のシヤギリが演奏され、リクエストも出て心は祭り気分。恒例となった「あ、上野駅」の合唱も二度あり、ファイナレの「木遣り」は万感の思いで故郷へ届けと大合唱であった。

この後、阿部会長の奥様、大塚理事の奥様の紹介があり11年間の役員へ改めて御礼の拍手が鳴りやまなかった。

中締めを、松下利夫氏が、万歳三唱を、吉井陽氏の音頭で行われた。

閉会の辞は、小野塚茂副会長(23)が、会長への御礼と「小学校校歌」の合唱の提案があり、全員で懐かしく歌い幕となった。

参加者全員に、JAおじや友田新組合長のご好意の「コシヒカリ」をお土産に頂き、記念すべき総会は散会となった。

東京片貝会理事 氏名		
卒業期	同級会名	理事 氏名
9回	新辰巳会	吉原 宏
12回	陽光会	芝 満男・大塚国夫
13回	十三鶴会	渡辺千香子
14回	白樺会	安達 弘
15回	十五誓会	神林省三・井上知子
16回	慰十六会	工藤イツ
18回	永遠会	本田秀幸
19回	十九仲会	芝 強
20回	にれ会	佐藤正志
21回	つどい会	相崎俊夫
22回	にじ会	安達 徹
23回	つぐみ会	安達亮
24回	つくし会	内藤富美子
26回	西戎会	吉井 讓
28回	ふたば会	吉井 宏
29回	福寿会	藤塚伸雄也
30回	みつわ会	藤塚哲也
31回	恒友会	三井 治

- 〔総会出席者氏名〕(敬称略)
- 〔昭和5、10〕浅田鉄二  
〔昭和11、20〕黒崎音吉、佐藤ヨシ、太刀川善藏、阿部源一、松下利夫、小島京子、深松サタ子、山口光男、小宮武夫、小林重男、小宮幸雄、吉原俊六、佐藤昭六、石井ヨリ、氣田登美、上田益美、西山和子、星 シズ、松上美津枝、江澤キヨ、小野塚洋一
- 〔昭和21、30〕吉原三代治、安達弘男、清水好男、安達和三、神林勝夫、高野賢、清水敏男、佐藤安治、横山信次、黒崎晴郎、山口明男、新野次郎、阿部修次、黒崎正、浅田義男、大塚順一、安達太一、小宮としえ、豊島文枝、小野塚 茂、長岡利夫、中村恵美子、小島ミツ子、深野敦子、大阪照子、石川春子、吉原 勉、松岡規子、佐藤祐一、黒崎 勝、奥瀬洋子、吉原 宏、吉井 均、安達弘之、吉田正吉、神林靖夫
- 〔昭和31、43〕小宮善典、芝 満雄、大塚国夫、小野塚清、藤塚 悟、黒瀬良子、後藤美恵子、諸我時夫、渡辺千香子、吉井信三、山賀昭三、高野和雄、黒崎玲子、藤塚昭子、安達 弘、本田秀幸、芝 強、小野塚和夫、山口正彦、内藤富美子
- 〔ゲスト〕(敬称略)
- 黒崎雅仁、山田純夫、大塚洋江、阿部晴恵
- 〔来賓出席者名〕(敬称略)
- 川上東陽、吉井 陽、吉原正幸、友田明石、本田正憲、吉原 均、浅田正平、浅田 功、小野塚俊次、西澤 博明、杉山淳一、渡辺清滋、名塚孝、阿部 尚、岡村和雄、山口雅人、安達 学、黒崎浩之、吉原芳郎
- 〔祝儀寄付金者名・御礼〕(敬称略)
- 川上東陽、吉原正幸、吉井 陽、友田明石、本田正憲、吉原 均、名塚孝、浅田正平、浅田 功、渡辺清昭、小野塚俊次、杉山淳一、渡辺清滋、吉原芳郎、芸能保存会、山口光男、氣田登美、上田益美、星 シズ、新野次郎、阿部修次、黒崎正、小野塚正司、黒崎雅仁
- 東京片貝会 顧問  
松下利夫、小宮幸雄、安達和  
三、阿部修次、新野次郎、神林勝男、吉原三代治、大塚順一、黒崎正、小野塚茂、中村恵美子、石川春子

第22回 母校を励ます会講演会

「わたしの歩んできた道、  
考えてきたこと」

山口 正彦 氏 (昭和42年卒 つぐみ会)  
平成十六年十月十五日 片貝中学校にて

母校を励ます会の活動の環として、片貝小(高学年)、中学校の生徒さんに、教育講演会を開催している。

今回は、薬剤師で、葉メーカに勤務されている山口正彦さんの講演でした。講演会は、佐藤会長の挨拶、本田励ます会会長からの講師紹介があり、沢山のご来賓、町民の皆さん(総勢二百数十名)が出席の中で開演された。

講演は、薬剤師の紹介・小學校時代・中学校時代・高校時代・大学時代・葉・エーザイ(株)についての体験を踏まえて、生徒達への今後の生き方、進路選択のきっかけとなるよう思いを込めての内容であった。



「考えてきたこと」

薬剤師の仕事の説明され、薬剤師になるには、六年間の大学での専門教育と国家試験が必要である。講師は小学四年で薬剤師の夢を持った。目標を早めに立て、それに向かつての準備が大切である。

子供の頃は、七人家族で祖母に可愛がられ「素直さと優しさ」が育てられ、そのお陰で現在があると思っている。中学時代は、スポーツと勉強を一生懸命やった。特に女性骨の成長を促し、50年後、骨粗鬆症にならないようにして頂きたい。

葉の開発は、お金と時間が大変かかり、しかも新薬は一生に一つも稀である。会社に入っても、先輩に勝てるよう良いことをまねる事で学び、また挨拶が重要であることを述べられた。

講演後「何故薬剤師になったか」「薬剤師に向く人は」「奈良長岡高校へ決めたのか」などの質疑応答があった。また熱心にメモを取る生徒達もいた。

講演会を聞いての作文もあるとのこと、生徒達の生き方、進路の考え方の一助となることを願っています。

母校を励ます会  
中越地震見舞報告

中越地震で、片貝中学校は体育館のガラスが数十枚割れ、立ち入り禁止となり、小学校は机、棚などが倒れ、体育館は避難所として、多くの町民の拠り所となりました。

母校を励ます会では、緊急理事會を開催し、両校に各十万円のお見舞いを送りました。

また、「図書購入費」は、六月の総会で、各校長へ贈呈されています。皆様のご支援に感謝申し上げます。今後ともよろしくお願い致します。

「母校を励ます会基金協力者氏名」(敬称略・順不同)

- 小宮繁雄・山口三郎・新野次朗・阿部修次・黒崎正・豊島文枝・小野塚茂・中村恵美子・小島ミツ子・石川春子・吉原勉・松岡規子・藤塚浩治・黒崎勝・奥瀬洋子・安達弘之・小宮善興・芝満男・大塚国夫・小野塚

片貝まつり

花火がそしてお祭りが、友情を育て、故郷を慕う心を育てている……。こんな町に生まれて幸せですね。

片貝祭りは、ますます全同区となり見物客は、町中に溢れ、越路、小栗田原、五辺までに広がり、「入出は敷えようがない」状態となった。地元物産販売所も、二千万円の売り上げがあったらしい。

花火は両日で一万五千発が打ち上げられ、豪華な四尺玉には、どよめきと大きな拍手が湧き起こった。打ち上げのメッセージは、笑いあり涙ありで、それぞれのドラマを伝え、同級生の花火などの、大騒ぎ熱中、固い絆など見ている人は、祭りの原点を見る思いと言われる。

また、伝統の屋台が復活、9/4町中に、出来映えを披



片貝の職人衆で作られ総製作費は約二千万円。

片貝総合センター完成

中越地震で避難所、本部で大活用

9月1日、小千谷市片貝総合センターが、屋敷(旧駅前)に、片貝地区のコミュニティ活動の拠点としてオープンした。センターは、支所、公民館、老人憩の家、集会場などの機能を総合的に調整しながら、福祉の向上とコミュニティの増進などを図ることを目的としている。

センターの管理運営は片貝町協議会に委託され行われる。

センターは、鉄骨造三階建て、事業費は五億円を超え、一階は、事務室、情報コーナー、地域活動室、展示ロビー、会議室(二)など。二階は浴室(二)、和室(三)、調理実習室、地域資料室など。三階は、



大ホール、会議室などである。竣工式、祝賀会は8月26日同センターで行われ、東京片貝会からは、佐藤会長、阿部前会長が出席。総会でお祝いとおエツチング画を寄贈している。玄関の両脇にツゲの木が「東京片貝会」の名称で植えられている。会員の皆様も帰省の際は、お立ち寄り下さい。

東京片貝会

ホームページ開設

東京片貝会の会合に参加が困難な方々にも、本会や片貝の情報が伝わるようホームページを開設しました。HPの開設には、本田秀幸氏に多大なご努力を頂きました。中越地震の片貝の情報、掲示板へ大勢の人達から頂き感謝しています。

<http://tokyokatakai.hp.infoseek.co.jp/>

# ふるさと・は・今

H 16年6月から  
H 16年11月まで

## 母校近況

### ■小学校

市内わんぱく相撲カンバル  
四月二十四日、第十八回市  
内わんぱく相撲が開催され、  
四、五、六年生の部で、各学  
年とも頑張り優勝した。

市内地域対抗綱引大会  
市内大会は六月二十日、総  
合体育館で、小学生から一般  
まで28チームの参加で開催さ  
れた。小学生女子の部で優勝、  
男子も準優勝と力を発揮し  
た。

老人ク子供会ゲートで交流  
ゲートボールを通して世代  
の交流を図ろうと片貝老人ク  
ラブと片貝小学生混合12チ  
ーム計120名が参加した。老若が  
力を合わせて楽しみ、町裏チ  
ームが優勝した。

市内小学校親善陸上大会  
親善陸上大会が、十月八日  
白山運動公園で開催され、男  
子走高跳で大矢真太郎君が優  
勝し、他の競技でも多くの入  
賞者が出た。

児童生徒科学作品  
第40回小千谷児童生徒科学  
作品展覧会が行われ、片貝小  
では「観察記録の部」で金賞  
2名、銀賞3名、「動物標本  
の部」で銀賞一名が受賞し日  
頃の科学の勉強が大きな成果  
となった。

### ■中学校

進む少子化  
市内の各小中学校の児童・  
生徒数は長期的に見ると減少  
傾向に歯止めがかからず深刻  
な状況が続いている。片貝小  
は全校で256名、五年生40名  
6年生37名である。片貝中は  
十七、十八年度の一年生が一  
学級になると予測されている。

市内球技大会 今年も頑張る  
大会は、六月十二、十三日  
に開催され、片中は三種目に  
優勝、他の種目でも上位入賞  
した。女子卓球は昨年に続き  
団体、個人で優勝した。

野球  
女子バレーボール 優勝  
卓球女子団体 優勝  
個人 優勝・準優勝  
バスケットボール 三位  
女子ソフトテニス 三位

また、バスケの一年生の試  
合では片貝中が優勝し次期が  
期待される。

## EGUCHIYU

### 還暦十三鶴会

片貝小にあじさい100本達成  
十三鶴会のあじさい苗木植  
えは、恩師の呼びかけで、六  
年前から始まり、還暦の年に  
百本達成目的を見事に果たし  
た。東京からも二十数名が参  
加しセレモニーが行われた。

小千谷市制五十周年記念式典  
五月十二日、記念式典が市  
民会館大ホールで、四百名を  
集め挙行された。東京片貝会  
から阿部前会長が出席した。

この席で、杉並区と防災協  
定が結ばれ、中越地震では杉  
並区から最も早く、救援物資  
が届けられた。

えちご長岡広域観光フェア  
横浜で開催 巫女翁出演  
五月二十二日、二十三日、  
横浜赤レンガ倉庫イベント広  
場で開催。小千谷市も物産販  
売に参加した。郷土芸能公演  
会で片

貝の巫  
女翁も  
出演し  
大きな  
拍手喝  
采を受  
けてい  
た。



### 片貝町合唱グループ「山河」

#### 長野方面で大合唱

片貝町を活動拠点にしてい  
る「山河」(160名)は、名曲の  
ふるさと長野方面を訪ね、中  
山晋平記念会館では、片貝小  
学校校歌(中山晋平作曲)を  
合唱し大きな拍手を受けた。

みたらせまつり 大盛況  
今年で七回目を迎えた「み  
たらせまつり」(浅原神社の  
御神体出現の池四ノ町)は、

多くの露店や、お茶の野点、  
舞台では民謡、踊り、神楽、  
巫女翁、よさこいおどりなど  
が披露され、闘牛の桃太郎も  
参加し、大盛況であった。

野菜販売 花母茶 繁盛  
新鮮野菜や果物、花などを  
廉価販売する「花母茶」が、  
鴻巣にオープンし、営業した。  
オープンコンサートも開かれ  
多くの人達が訪れた。廃油か  
らの石鹸、自家栽培のコーヒ  
ー、納豆、パンなど年々幅を  
広げている。

### 巫女翁浪漫 自費出版

巫女翁連絡協議会事務局長  
の黒崎剛さん(四ノ町)は、こ  
の地方に伝わる巫女翁の歴史  
や各保存団体の活動状況など  
をまとめ、自費出版した。J  
A越後おちや片貝中央支店で  
一冊千五百円で頒布している。  
珍しいキノコ 片貝で採取  
片貝町で、オニフスベとい  
う珍しいキノコが七月、十五  
日採取された。直径十五センチ  
白色、球形で食べられる。  
みそ汁の具に最適とされてい  
るが今  
回は、  
標本に  
して保  
存する  
とのこ  
とであ  
る。



### 池津ジャンボかぼちゃ大会

池津町内会は第十四回ジャン  
ボかぼちゃ大会を開催、大  
小百五十五個のかぼちゃが並  
び道行く人の注目を集めた。  
今年も、猛暑でやや小太りの  
で、八十四キロの神林莊  
一さんが総合優勝した。

敬老の日 長寿命103才  
十月三日、片貝地区の敬老  
会が小学校で開催された。  
160余名の方々が出席、来賓  
のお祝いの言葉、アトラクシ  
ョンなどで過ごした。最高年  
齢は男性97才、女性103才。  
片貝町の高齢化率26.7%(65  
歳以上)で年々伸びている。

### クラシック演奏会

アンサンブルオピリー演奏  
会(かたかい音楽を楽しむ会  
主催)は、十月二日総合セン  
ターの大ホールで開催され、  
450名が鑑賞した。フルート、  
チェロ、ピアノで「冬のソナ  
タ」など親しみやすい曲を混  
え、クラシック曲を紹介した。

片貝商工まつり大賑わい  
市制五十周年記念、片貝商  
工まつりは八月八日開催され  
た。花火太鼓、片中吹奏楽部  
と片小鼓隊演奏で幕開け模  
擬店も大繁盛した。加盟商店  
は買い物に対して抽選券を発  
行特賞は片貝まつりで尺玉の  
打揚などユニークな商品が多  
く用意された。

### 津南町佐平治まつり

片貝から二十数名出席  
江戸時代の飢饉時に津南町  
に救済の手を差し伸べた片貝  
町の佐藤佐平治翁の遺徳を偲  
び、第十九回の佐平治まつり  
が開催され、片貝から町長  
を始め、十数名が出席した。  
翁の施しは、いまの金で何億  
円にもなり、また自分のお金  
を寄贈し、それを自分で借り  
て毎年利息を支払い救済を行っ  
たと伝えられる。

阿部前会長、くろこうさま  
片貝で慰労行事開かれる  
阿部前会長の慰労会が、  
5 12片貝で開催され、感謝  
状と記念品が贈られた。また、  
慰労コンペが10 16小千谷C  
Cで開かれ、懇親会には25名  
が出席され、11年間の思い出  
に花が咲いた。

### 県高校駅伝

片貝出身選手大活躍  
県高校駅伝が、十一月十一  
日開催され、中越高校が優勝  
した。六区5kmで、片貝の浅  
田洋平選手が区間賞で貢献し  
た。被災後練習不足の中で  
活躍は町民に勇気を与えた。

### あとかぎ

本報は70号を迎えましたが  
役員の交替、中越地震と忘れ  
られないできごとの掲載とな  
りました。(小宮)